

企業等が有する産業公害防止技術

水質汚濁防止対策

水のある空間をプロデュース! 流水技術、超微細気泡で水質浄化

水質汚濁防止対策

株式会社ジャパンアクアテック

商品の概要

<超微細気泡(マイクロバブル)発生装置 [PWB]>
直径が10 μ m以下の超微細気泡(マイクロバブル)を発生し水を浄化する装置です。
汚濁粒子に微細気泡が付着し、気泡自体の浮力により粒子が浮上(加圧浮上)、そのスカムを回収するシステムです。



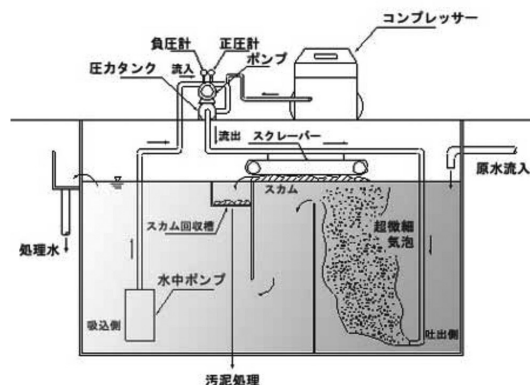
[PWB]

<小型油脂回収装置>
食品工場やレストランなどの厨房排水には動植物油が多く含まれており、この排水に含まれる油脂分を凝固する前に分離して回収する方法です。

商品の特長

<超微細気泡(マイクロバブル)発生装置 [PWB]>

- 高性能
PWBは処理水の一部を加圧する方式でありフロックの破壊がなく、さらに超微細気泡を発生するので拡散能力が抜群です。
- コンパクトサイズ
PWBは循環ポンプ、圧カタンク、コンプレッサーで構成されています。このため、装置は小さくなり既設設備の更新も簡単にできます。
- 維持管理が簡単
PWBは全自動運転が可能です。よって、日常点検は計器類の数値及び微細気泡の発生の確認だけです。



<小型油脂回収装置>

- 冷却回収
温度が下がると固体化する動物油脂を瞬時に冷却ローラーに付着させ短時間に回収します。植物油は粘性と水から分離する疎水性を用いてステンレス製ローラーに付着させ回収します。
- リターン回収
回収できなかった油脂分を再度循環ポンプでリターンする方法を採用しました。
- 自動タイマー方式
油水を投入する際、足元のフットスイッチを踏むとシステムが作動し油脂回収後、自動的に停止するので省エネです。

<超微細気泡(マイクロバブル)発生装置 [PWB]のコスト>

- イニシャルコスト:50万円
- ランニングコスト:1.8万円/年

商品の社会実装実績

商品・サービスの累計販売件数:10件[PWB]

株式会社ジャパンアクアテック

所在地	〒857-0401 長崎県佐世保市小佐々町黒石339番地41 (小佐々工業団地内)		
創業	1985年	資本金	1,100万円
代表者	代表取締役 松尾 重巳		
連絡先	TEL:0956-68-3267 FAX:0956-68-3510	Webサイト	https://www.felco.ne.jp/felco/jat/
e-mail	jat@felco.ne.jp		

ファインバブルで工場排水処理における余剰汚泥削減、臭気対策等をサポート

水質汚濁防止対策

株式会社ワイビーエム

ファインバブル発生装置を、水産業や農業、産業分野、土木分野への市場展開を進めています。産業分野では、工場排水処理(活性汚泥法)における余剰汚泥削減、臭気対策等をサポートする装置の販売を行っています。



高効率酸素溶解装置「フォームジェット」



ウルトラファインバブル発生装置「ファビー」

技術の概要

ファインバブル^{*1}発生装置は、ガスを効率よく溶解させる装置とウルトラファインバブル:UFB^{*2}を大量に発生させる2系統の商品を開発しています。農業、水産、工場排水、洗浄、土木分野へ製造販売しており、構造がシンプルで汚水も直接処理できることや、ウルトラファインバブルの発生数が多いという特長があります。

※1 体積相当の直径が100 μ m未満のバブルの総称

※2 体積相当の直径が1 μ m未満のファインバブル

技術の特長

平均直径100~150nmのウルトラファインバブルを水中に発生させ、長期間残存させることが可能です。(フォームジェットUFB数:10⁷個/ml ファビーUFB数:10⁸個/ml以上)

※UFB数・直径は20回循環処理時

装置内部にキャビテーション(発泡現象)とコアング効果による渦流を発生させることにより、ガスを効率よく溶解させる装置及び、ウルトラファインバブルを大量に発生させる装置を開発し、用途に合わせたシステムを提供できます。

商品の社会実装実績

商品・サービスの累計販売件数:100件

うち九州地域企業への販売件数:1件

株式会社ワイビーエム

所在地	〒847-0031 佐賀県唐津市原1534番地		
創業	1946年	資本金	1億円
代表者	代表取締役社長 吉田 力雄		
連絡先	TEL:0955-64-3881 FAX:0955-51-2033	Webサイト	https://www.ybm.jp/technology/ufb
e-mail	sootsubo@ybm.jp		

大気汚染防止対策

水質汚濁防止対策

騒音・振動防止対策

環境測定・分析

廃棄物・リサイクル

環境調和型製品

環境関連サービス

地域の水環境を浄化槽で 守ります

水質汚濁防止対策

有限会社ハイスター長崎

サービスの概要

浄化槽とは水洗トイレからの汚水、台所排水、洗濯排水、浴室排水などを浄化して河川に放流する設備です。浄化槽工事とは、そのような浄化槽を設置する管工事のことです。

一般家庭に設置される浄化槽工事の工程は次の通りです。



1) 事前調査

設置場所の広さ、配管路の状況と放流先、地盤、地下水位、湧き水、浄化槽の施工時や設置後の環境に及ぼす影響について調査します。官公庁へ必要な届け出を行います。

2) 仮設工事

整地をして、浄化槽の位置を決めるために地縄張りをします。

3) 掘削工事

バックホーなどの掘削機械を用いて土砂を基礎地盤まで掘削します。固い地盤はオープンカット工法、軟弱な地盤は山留め工法など用いられます。

4) 基礎工事

地盤を強固にするために割栗石、砂利などを敷き詰めます。さらに、高さの調節を行うために捨てコンクリートを施した後、浄化槽本体を水平に設置するために鉄筋コンクリートを打ちます。

5) 据付工事

浄化槽をクレーン等で所定の場所に吊り下ろします。水平に正しい位置に置かれたことを確認した後、槽内を水で満たします。

6) 埋戻工事

石などの混入がない土砂で浄化槽のまわりを埋め戻します。

7) 上部スラブ工事

雨水などが浄化槽内に侵入してきたり、浄化槽が浮くのを防止するためにスラブコンクリートを打ちます。

8) 試運転

配管の接合状態を確認して、試運転を行います。

サービスの特長

水洗トイレ、キッチン、風呂、洗面所など室内のすべての排水を配管によって浄化槽へ接続し、放流側を側溝などに導くのが基本です。この時、雨水、ガレージなど屋外の洗い場の配水管は接続できません。また、キッチン、風呂などは臭気が室内に入らないようにトラップますにしますが、二重トラップにならないように注意が必要です。

サービスの社会実装実績

商品・サービスの累計販売件数:138件

うち九州地域企業への販売件数:138件

有限会社ハイスター長崎

所在地	〒857-0022 長崎県佐世保市山手町13-16		
創業	1997年	資本金	300万円
代表者	代表取締役 中野 勝利		
連絡先	TEL:0956-22-3453	e-mail	hi-star@tvs12.jp

企業等が有する産業公害防止技術

騒音・振動防止対策

産学官連携で、風だけ出して音を出さない換気消音器を開発

騒音・振動防止対策

株式会社ダイヤ空調

商品の概要

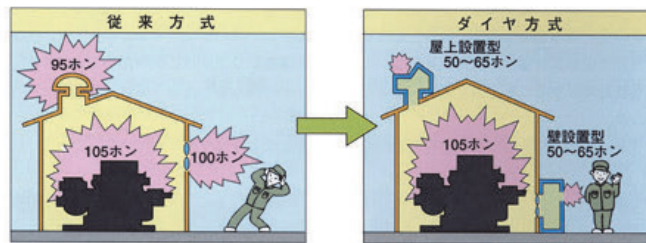
当社の換気消音器は『音の特性を以って音を消す』という従来にない画期的な消音器です。機械室、工場等の換気口やダクトからの騒音問題を、責任を持って解決致します。



ホーン型(パッケージ等の給・換気)



ダイヤモンド型(工場:給気)



商品の特長

<用途>

発電機室、変電所、工場、排水機場、体育館、コンプレッサー室、スタジオ 等

<特徴>

1. 大きな消音力
2. 低周波音においても優れた消音力
3. 小さな圧力損失(約5mmAq)
4. メンテナンス不要
5. 形状がコンパクトで取り付けが簡単
6. 既設の換気設備に設置できる
7. トータルコストが安い

商品の社会実装実績

商品・サービスの累計販売件数:100件
うち九州地域企業への販売件数: 20件

株式会社ダイヤ空調

所在地	〒849-2304 佐賀県武雄市山内町大字大野7762-2		
創業	1970年	資本金	1,000万円
代表者	代表取締役 田島 丈太郎		
連絡先	TEL:0954-45-3568 FAX:0954-45-5344	Webサイト	http://www.daiyakucho.com/
e-mail	daiyah@jasmine.ocn.ne.jp		

企業等が有する産業公害防止技術

企業等が有する産業公害防止技術

環境測定・分析



中小企業ながら「国内生産・海外販売」の基本方針のもと、「ワールドニッチ企業」を目指した独自技術開発への取組

環境測定・分析

矢部川電気工業株式会社

安心・安全の社会の構築のための環境汚染物質の計測装置をはじめ、工場排水(LAS)検査キットやハンディ残液回収装置など、大企業や他企業がやらなかったり、できなかったりするようなニッチなニーズへ対応した製品の開発を、「国内生産」にこだわって取り組んでいます。



LAS検査キット



ハンディ残液回収装置



タッチパネル式分注装置

商品の概要

- アルミ精製装置の制御装置(海外納入90%実績)
- 水素燃料適性診断装置(特許取得、九州大学・西部ガス株式会社・東京ガス株式会社との共同研究)
- 水素燃料CO濃度計測装置(特許取得、新技術開発財団の助成活用)
- 自動試薬分注・分析装置(特許取得、世界初のタッチパネル方式)
- 工場排水(LAS)検査キット
- Labポケットポンプ、ハンディ残液回収装置、エアーオートサンプラー

商品の特長

「タッチパネル式試薬分注装置」「化学発光イムノアッセイ分析装置」「96穴プレート抗体チップ固定化装置」などの「世界初」を幾つも生んできた高度な技術力で、新エネルギーである「水素燃料」に関する診断・計測装置を開発しました。特許出願中で独自性を確かなものにしていきます。「アルミ制御装置」は、世界15か国以上に納入実績を持ち、継続して順調に推移しています。「試薬分注・分析装置」や「計測装置」は、2008年以来、ほぼ毎年Pittcon展示会に出展しており、こちらも順調に海外での実績も上がってきています。

<水素燃料ガス計測装置のコスト>

イニシャルコスト:150~300万円

ランニングコスト:10~30万円/月

商品の社会実装実績

商品・サービスの累計販売件数:1件(水素燃料CO濃度計測装置)

矢部川電気工業株式会社

所在地	〒836-0844 福岡県大牟田市浄真町11		
創業	1946年	資本金	2,500万円
代表者	取締役会長 阪本 一平、代表取締役社長 阪本 英司		
連絡先	TEL:0944-53-7368 FAX:0944-53-7369	Webサイト	http://www.yabegawa.co.jp
e-mail	k-sakamoto@yabegawa.co.jp		

企業等が有する産業公害防止技術

飲料水、河川や海域の水質、大気、作業環境 など、さまざまな環境を測定

環境測定・分析

株式会社微研テクノス

サービスの概要

<大気分析>

1) 排ガス測定

排ガス等の現状を把握し、環境・公害関係の法律にのっとり、測定・分析を行います。

※分析対象

ダイオキシン類濃度、ダスト濃度、硫酸化物、窒素酸化物、塩化水素、水銀(粒子状・ガス状)、有害物質等

2) 悪臭測定

悪臭防止法に係る特定悪臭物質22物質の機器による測定及び臭気濃度・臭気指数測定を行います。

※分析対象

特定悪臭物質22物質(敷地境界線、排出口、排水水)、臭気濃度、臭気指数(敷地環境線、排出口、排水水)

3) 有害大気汚染物質測定

有害大気汚染物質の環境大気における濃度の実態把握等を行います。

※分析対象

揮発性有機化合物類(VOC)、重金属類、アルデヒド類、酸化エチレン等

4) 作業環境測定

労働安全衛生法に基づく作業環境測定を行い、安全安心な職場のお手伝いをいたします。また、廃棄物焼却施設解体作業に係る作業環境測定も行います。

※分析対象

作業環境測定、リスクアセスメント調査・診断等、空気中のアスベスト測定、シックハウス測定、空気環境測定

<水質分析>

1) 水質分析

環境の変化、排出等の現状を把握して敏速に対応する為、環境・公害関係の法律にのっとり、測定分析を行います。

※分析対象

工場排水、生活排水分析、工業用水、河川、湖沼、海域等の環境水分析、地下水分析

2) 廃棄物分析

事業活動に伴って生じた産業廃棄物について「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に準拠し、埋立処分および海洋投入処分に係る判定基準に係る検査を行います。

※分析対象

一般廃棄物、産業廃棄物、水底土砂



ガスクロマトグラフ質量分析計



流れ分析装置(T-N, T-P)

サービスの特長

お客様のニーズに確実に応えるため品質保証システムを確立し、ISO9001:2015の認証を取得しています。

株式会社微研テクノス

所在地	〒857-1164 長崎県佐世保市白岳町166番地1		
創業	1972年	資本金	2,000万円
代表者	代表取締役社長 河口 基興		
連絡先	TEL:0956-31-9557 FAX:0956-31-4035	Webサイト	https://www.biken-t.co.jp/
e-mail	kanri@biken-t.co.jp		

さまざまな環境の健康診断書を作成するほか、 環境測定機器の販売も行う

環境測定・分析

株式会社環境衛生科学研究所

サービスの概要

1) 水質分析

- 水質汚濁防止法、下水道法に基づく特定事業場排水
- ゴルフ場、農業集落排水、漁業集落排水処理施設からの排水
- 廃棄物処理施設、最終処分場周辺(放流水流入水、浸出水、浸透水、周辺地下水、調整池等)の水質検査
- 農業用水、水産用水分析
- 浴槽水の水質検査
- プール水、海水浴場の水質検査
- 雑用水の水質検査等

2) ばい煙測定

- ボイラー、発電機、焼却炉、乾燥炉、溶融炉などの排出ガス測定
- いおう酸化物、窒素酸化物、ばいじん、塩化水素、ダイオキシン類、カドミウム等の有害物質

3) 作業環境測定

- 有機溶剤、特定化学物質、粉じん、石綿等を取り扱う作業場の作業環境測定
- 室内空気化学物質濃度測定(シックハウス調査)
- 廃棄物焼却炉の暴露防止対策に伴うダイオキシン類測定(運転、点検、解体作業時)
- エチレンオキシド測定(病院施設の滅菌設備等の作業環境)

4) 騒音・振動調査

- 一般環境、建設工事、室内環境、特定施設等の騒音レベル、振動加速度レベル測定
- 道路交通騒音、低周波騒音、周波数分析、交通量調査、自動車騒音面的評価 など

5) 土壌汚染調査

- 土壌汚染対策法に基づく地歴調査、状況調査
- ボーリングによる詳細調査

6) 廃棄物・リサイクル分析

- 産業廃棄物の分析(汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、燃え殻、ばいじんなど)
- 一般廃棄物の分析(焼却場に持ち込まれたごみ質、し尿、し渣、浄化槽汚泥など)
- 建設汚泥を再生利用する為の試験
- 改良土の六価クロムの溶出試験(国土交通省仕様)
- 吹き付け材、建材中のアスベスト分析
- トランス油のPCB分析

7) 環境測定機器類の販売

／PM2.5測定機、NO2計、Ox、SO2などの自動計測器



ばい煙測定



土壌調査状況

サービスの特長

分析するサンプルの採取から、サンプルの分析、報告書の作成までを行います。報告書の結果次第では、解決策のご提案(コンサルティング)などを行うこともあります。

株式会社環境衛生科学研究所

所在地	〒851-0134 長崎県長崎市田中町603-3(卸団地)		
創業	1974年	資本金	2,000万円
代表者	代表取締役社長 新宮 一広		
連絡先	TEL:095-834-0250 FAX:095-834-0261	Webサイト	http://www.ec-kaken.co.jp/

企業等が有する産業公害防止技術